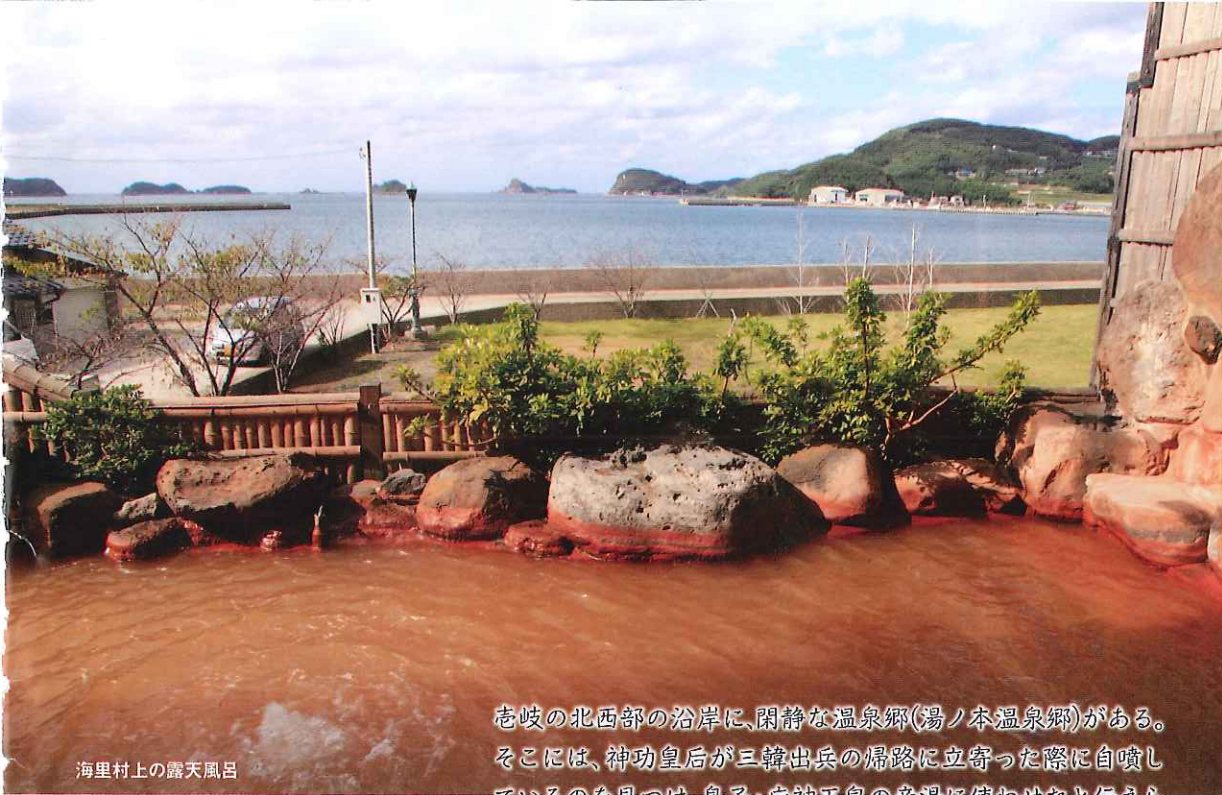


癒しの島を
味わい尽くす

温泉宿 編

立寄り入浴も可能！ 由緒ある秘湯を楽しむ くつろぎの温泉宿



海里村上の露天風呂

志岐の北西部の沿岸に、閑静な温泉郷(湯ノ本温泉郷)がある。そこには、神功皇后が三韓出兵の帰路に立寄った際に自噴しているのを見つけ、息子・応神天皇の産湯に使わせたと伝えられる由緒ある天然温泉が湧く。赤茶けた色合いが特徴で、これはお湯に含まれている鉄分が酸化によって赤く変化するためだそう。源泉数は17あり、温泉旅館はそれぞれ別の源泉からお湯を引いていて、1,500円で5つの温泉旅館*の湯を楽しむお得なプラン(各旅館につき1回、3日間有効)もある。が、せっかくならば温泉旅館に泊まって思う存分湯に浸かりたいもの。編集部おすすめ温泉旅館を紹介しよう。

*あつまや旅館、千石荘、平山旅館、旅館海老館、旅館長山

→立寄り湯の5つの温泉の利用券を買うと、巾着とタオル、スタンプカードがついてくる。5つの温泉旅館*で販売



↑温泉のあるレンガ造りの建物
←高い天井が気持ちいい温泉内部

千石荘

旧米蔵を改造したという、レトロモダンなレンガ造りの建物を温泉に利用している。中は高い天井が開放感に溢れ、和建築らしい太い梁が昔ながらの風情を醸し出している心地よい。源泉掛け流しの湯は体の芯から温まる感じで、地元の人にも人気。宿泊施設はこじんまりとしているが、家族経営のアットホームな雰囲気や、旬の海鮮料理、ひきとおし鍋のような郷土料理が出てくる(秋から冬の間)のも旅行者には嬉しい限り。加えて、宿のご主人の優しい笑顔と接客に心も温まります！ 内湯家族風呂もあり。

住所 志岐市勝本町湯本浦58 ☎ 0920-43-0004
料金 素泊まり5,000円、朝食付き6,000円、1泊2食付き8,550円～(大人1名)
立寄り入浴 一般300円、子供150円(営業8:00～21:00)
<http://www.sengokuso.com/>



↑和室の一例
←色とりも綺麗な夕食の一例

